

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アール・エス・シー

コード番号 4664 URL <http://www.trsc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 重安 宏

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役常務取締役

(氏名) 金井 宏夫

TEL 03-5952-7211

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,881	△1.0	51	△42.9	52	△43.4	32	32.5
24年3月期第3四半期	3,918	△0.1	89	—	92	—	24	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 39百万円 (45.0%) 24年3月期第3四半期 27百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	11.04	—
24年3月期第3四半期	8.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,302	1,095	33.2
24年3月期	3,441	1,056	30.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 1,095百万円 24年3月期 1,056百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,300	0.9	77	△32.7	65	△47.1	55	△27.6	18.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	2,940,000 株	24年3月期	2,940,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	4,942 株	24年3月期	4,942 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	2,935,058 株	24年3月期3Q	2,935,107 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景として設備投資に緩やかな回復基調がみられたものの、中国をはじめとする新興国の成長鈍化や欧州諸国の財政不安の再燃等により長期化する円高の影響や電力問題の懸念から経済の低迷が続きました。一方、年末にかけて新政権による財政・金融強化への期待から円安が進展したことに伴い株価が上昇し景気回復の兆しが見られるものの、依然として先行き不透明感は払拭できていない状況にあります。

こうした状況におきましても、当社グループは引き続き「お客さま第一主義」に徹した経営姿勢を貫き、業務品質の向上に取り組むとともに、お客さまのニーズに合った提案型営業を推進してまいりました。また、収益力向上に資するため、原価管理の徹底、販売管理費の削減に努めてまいりました。しかしながら、企業間競争の加速や経済不況に起因するお客さまからのコスト削減要請等が続きました。

この結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は38億8,062万円（前年同四半期比1.0%減）となり、利益面につきましては、経常利益は5,216万円（前年同四半期比43.4%減）、四半期純利益は3,239万円（前年同四半期比32.5%増）となりました。

### （2）連結財政状態に関する定性的情報

#### （総資産）

当第3四半期連結累計期間末における総資産は、33億181万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3,954万円減少しました。主な要因は、現預金が減少したこと等によるものです。

#### （負債）

当第3四半期連結累計期間末における負債は、22億639万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7,862万円減少しました。主な要因は、借入金の返済により借入残高が減少したこと等によるものです。

#### （純資産）

当第3四半期連結累計期間末における純資産は、10億9,542万円となり、前連結会計年度末に比べ3,908万円増加しました。主な要因は、四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものです。

### （3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年11月9日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更しておりません。今後、業績予想数値に修正が生じる場合は速やかに公表いたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期連結累計期間

(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる各利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,372,390	1,271,527
受取手形及び売掛金	613,562	613,519
有価証券	1,045	118,302
原材料及び貯蔵品	4,090	3,280
繰延税金資産	33,719	19,161
その他	21,646	24,421
貸倒引当金	△4,065	△4,429
流動資産合計	2,042,388	2,045,783
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	369,950	370,313
減価償却累計額	△244,483	△251,469
建物及び構築物 (純額)	125,467	118,843
土地	364,693	364,693
その他	73,593	74,435
減価償却累計額	△59,054	△61,091
その他 (純額)	14,539	13,343
有形固定資産合計	504,699	496,880
無形固定資産		
借地権	47,121	47,121
ソフトウェア	64,449	33,641
電話加入権	7,123	7,123
無形固定資産合計	118,694	87,886
投資その他の資産		
投資有価証券	322,738	218,413
長期預金	52,406	50,000
差入保証金	62,798	62,575
保険積立金	103,258	112,151
繰延税金資産	230,393	224,259
破産更生債権等	—	52
その他	6,477	6,358
貸倒引当金	△2,500	△2,552
投資その他の資産合計	775,573	671,259
固定資産合計	1,398,967	1,256,026
資産合計	3,441,355	3,301,810

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	85,407	123,187
短期借入金	249,260	188,400
1年内返済予定の長期借入金	473,724	535,530
1年内償還予定の社債	50,500	32,000
未払費用	246,293	238,451
未払法人税等	8,783	2,933
未払消費税等	39,436	30,229
賞与引当金	45,803	11,900
その他	96,874	73,577
流動負債合計	1,296,083	1,236,210
固定負債		
社債	32,000	—
長期借入金	519,639	422,102
退職給付引当金	403,129	412,683
役員退職慰労引当金	134,167	135,394
固定負債合計	1,088,935	970,179
負債合計	2,385,019	2,206,390
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,000	302,000
資本剰余金	250,237	250,237
利益剰余金	503,066	535,458
自己株式	△1,742	△1,742
株主資本合計	1,053,561	1,085,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,774	9,466
その他の包括利益累計額合計	2,774	9,466
純資産合計	1,056,336	1,095,420
負債純資産合計	3,441,355	3,301,810

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,918,040	3,880,624
売上原価	3,255,283	3,266,147
売上総利益	662,756	614,476
販売費及び一般管理費	573,397	563,449
営業利益	89,358	51,027
営業外収益		
受取利息	1,855	1,520
受取配当金	3,453	3,221
不動産賃貸料	3,942	2,625
有価証券評価益	—	2,750
助成金収入	—	3,600
保険返戻金	11,967	1,811
雑収入	8,136	1,489
営業外収益合計	29,355	17,017
営業外費用		
支払利息	14,367	15,492
有価証券評価損	8,947	—
雑損失	3,199	384
営業外費用合計	26,514	15,877
経常利益	92,199	52,167
特別利益		
投資有価証券売却益	1,514	—
特別利益合計	1,514	—
特別損失		
固定資産除却損	77	—
固定資産売却損	67	—
保険解約損	9,854	—
投資有価証券評価損	13,824	—
特別損失合計	23,823	—
税金等調整前四半期純利益	69,890	52,167
法人税、住民税及び事業税	2,858	2,448
法人税等調整額	42,587	17,327
法人税等合計	45,446	19,775
少数株主損益調整前四半期純利益	24,443	32,392
四半期純利益	24,443	32,392

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	24,443	32,392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,504	6,691
その他の包括利益合計	2,504	6,691
四半期包括利益	26,947	39,083
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,947	39,083
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,009,853	818,671	89,514	3,918,040	—	3,918,040
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,009,853	818,671	89,514	3,918,040	—	3,918,040
セグメント利益	312,845	5,163	6,586	324,595	△235,236	89,358

(注) 1. セグメント利益の調整額△235,236千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,991,693	806,096	82,834	3,880,624	—	3,880,624
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,991,693	806,096	82,834	3,880,624	—	3,880,624
セグメント利益又は損失(△)	292,585	△11,097	4,603	286,091	△235,064	51,027

(注) 1. セグメント利益の調整額△235,064千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に変更しております。

当該変更による、各セグメント利益に与える影響は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 配当金支払額

無配のため記載すべき事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 配当金支払額

無配のため記載すべき事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。